



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月30日

上場会社名 株式会社 有沢製作所 上場取引所 東  
 コード番号 5208 URL <https://www.arisawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有沢 悠太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 増田 竹史 TEL 025-524-7101  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月18日 配当支払開始予定日 2026年6月19日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月17日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 アナリスト向け

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	56,474	13.4	5,805	18.6	6,157	16.9	4,995	25.8
2025年3月期	49,815	18.3	4,893	229.8	5,267	253.9	3,969	142.1

(注) 包括利益 2026年3月期 6,091百万円 (21.2%) 2025年3月期 5,024百万円 (81.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	150.57	150.56	10.1	8.1	10.3
2025年3月期	119.49	119.39	8.4	7.5	9.8

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	81,039	50,688	62.5	1,546.49
2025年3月期	71,736	48,559	67.7	1,461.64

(参考) 自己資本 2026年3月期 50,688百万円 2025年3月期 48,553百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	3,144	△7,090	1,748	14,880
2025年3月期	4,548	△2,076	△4,086	16,371

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	ー	42.00	ー	54.00	96.00	3,196	80.3	6.7
2026年3月期	ー	44.00	ー	78.00	122.00	4,027	81.0	8.1
2027年3月期 (予想)	ー	49.00	ー	49.00	98.00		80.3	

(注) 2026年3月期における1株当たり期末配当金については、53円から78円に変更しております。詳細については、本日(2026年4月30日)公表いたしました「2026年3月期 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	31,000	16.8	2,600	5.9	2,600	20.7	1,700	8.8	51.87
通期	61,300	8.5	5,900	1.6	5,700	△7.4	4,000	△19.9	122.04

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	33,603,924株	2025年3月期	33,600,524株
2026年3月期	827,640株	2025年3月期	382,116株
2026年3月期	33,178,357株	2025年3月期	33,221,218株

(注) 期末自己株式数には、「従業員向け株式交付信託」の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式(2026年3月期 56,757株、2025年3月期 81,200株)が含まれております。

また、株式会社日本カストディ銀行(信託口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2026年3月期 66,065株、2025年3月期 60,660株)。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	34,916	15.4	3,338	23.3	4,125	36.7	3,556	52.1
2025年3月期	30,267	14.0	2,707	198.9	3,018	118.3	2,338	56.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	107.19	107.18
2025年3月期	70.39	70.34

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	55,407	36,914	66.6	1,126.26
2025年3月期	48,926	37,008	75.6	1,113.92

(参考) 自己資本 2026年3月期 36,914百万円 2025年3月期 37,002百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料P3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等の注記) .....	12
(1株当たり情報の注記) .....	17
(重要な後発事象の注記) .....	17

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方、継続的な物価上昇や米国の通商政策による影響に加え、中東情勢による原材料・エネルギー価格の高騰など、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループの当連結会計年度の業績は、ディスプレイ材料が軟調だったものの、主力事業分野である電子材料において、スマートフォン、及び半導体（PC、AIサーバー向けなど）の需要が増加したことに加え、産業用構造材料においても航空機用ハニカムパネル、及び水処理用FRP製圧力容器の売上が好調に推移したことから、売上高は564億74百万円（前期比13.4%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は58億5百万円（同18.6%増）、経常利益は61億57百万円（同16.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は49億95百万円（同25.8%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりです。

#### （電子材料）

フレキシブルプリント配線板用材料、及びプリント配線板用ガラスクロスの売上が増加したこと等により、売上高は358億82百万円（前期比14.0%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、35億58百万円（同24.7%増）となりました。

#### （産業用構造材料）

航空機用ハニカムパネル、及び水処理用FRP製圧力容器の売上が増加したこと等により、売上高は137億31百万円（同29.3%増）、セグメント利益は売上高が増加したことから、29億1百万円（同64.7%増）となりました。

#### （電気絶縁材料）

インフラ関連向けの売上が増加したこと等により、売上高は25億46百万円（同3.7%増）、セグメント利益は売上高が増加したことに加え、収益改善効果もあり、2億64百万円（同55.5%増）となりました。

#### （ディスプレイ材料）

3D関連材料、及び偏光利用部材の売上が減少したこと等により、売上高は39億73百万円（同19.1%減）、セグメント利益は8億33百万円（同51.8%減）となりました。

#### （その他）

売上高は3億39百万円（同3.3%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ93億2百万円増加し、810億39百万円となりました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が52億32百万円、原材料及び貯蔵品が10億69百万円、有形固定資産が48億76百万円それぞれ増加し、現金及び預金が16億20百万円減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ71億73百万円増加し、303億51百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が10億43百万円、短期借入金が60億62百万円それぞれ増加したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ21億28百万円増加し、506億88百万円となりました。これは主に、利益剰余金が17億30百万円、為替換算調整勘定が9億43百万円それぞれ増加し、自己株式が7億5百万円増加（純資産は減少）したことによります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度に比べ14億90百万円減少し、148億80百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は次の通りであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、31億44百万円（前連結会計年度は45億48百万円の収入）となりました。主な資金増加の要因は、税金等調整前当期純利益65億79百万円、減価償却費24億65百万円等であり、主な資金減少の要因は、売上債権の増加48億38百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、70億90百万円（同20億76百万円の支出）となりました。主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得による支出67億93百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、17億48百万円（同40億86百万円の支出）となりました。主な資金増加の要因は、短期借入金の増加59億56百万円であり、主な資金減少の要因は、長期借入金の返済44億33百万円であります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率 (%)	67.2	67.7	62.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	54.8	64.1	91.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.4	2.2	4.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	15.6	23.2	17.3

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値に基づいています。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しています。
3. 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しています。
4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての債務を対象としています。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しています。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、米国の経済政策の動向や中東情勢などを背景とした地政学的リスク、エネルギー価格の高騰など、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

このような状況を踏まえ、次期（2027年3月期）の連結業績につきましては、売上高613億円（前期比8.5%増）、営業利益59億円（同1.6%増）、経常利益57億円（同7.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益40億円（同19.9%減）を見込んでいます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,861,091	15,240,998
受取手形、売掛金及び契約資産	16,674,196	21,906,654
有価証券	100,020	—
商品及び製品	6,117,372	5,774,719
仕掛品	2,740,780	3,024,557
原材料及び貯蔵品	5,747,978	6,817,000
その他	1,317,955	1,254,123
貸倒引当金	△32,071	△16,066
流動資産合計	49,527,322	54,001,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,373,520	31,164,036
減価償却累計額	△17,103,063	△17,967,698
建物及び構築物 (純額)	7,270,456	13,196,338
機械装置及び運搬具	35,218,531	37,989,908
減価償却累計額	△30,381,205	△31,654,023
機械装置及び運搬具 (純額)	4,837,326	6,335,884
土地	2,038,587	2,043,264
建設仮勘定	3,305,096	794,451
その他	4,317,800	4,510,393
減価償却累計額	△3,004,494	△3,238,944
その他 (純額)	1,313,306	1,271,448
有形固定資産合計	18,764,772	23,641,387
無形固定資産	300,488	306,936
投資その他の資産		
投資有価証券	1,969,043	1,929,988
長期貸付金	41,269	41,269
繰延税金資産	716,384	659,616
その他	463,155	578,332
貸倒引当金	△45,797	△120,358
投資その他の資産合計	3,144,054	3,088,848
固定資産合計	22,209,315	27,037,172
資産合計	71,736,638	81,039,159

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,704,382	8,748,032
短期借入金	4,926,408	10,988,823
1年内返済予定の長期借入金	961,467	970,814
リース債務	225,594	185,601
未払法人税等	848,061	997,106
製品保証引当金	29,690	31,854
賞与引当金	727,947	1,140,538
役員賞与引当金	6,358	9,131
株式給付引当金	—	29,599
その他	3,152,750	3,543,937
流動負債合計	18,582,660	26,645,439
固定負債		
長期借入金	3,677,101	2,999,727
株式給付引当金	26,729	—
リース債務	443,780	273,164
繰延税金負債	231,092	186,941
退職給付に係る負債	42,212	76,614
資産除去債務	103,856	103,639
その他	70,025	65,562
固定負債合計	4,594,797	3,705,649
負債合計	23,177,458	30,351,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,880,116	7,881,920
資本剰余金	3,244,143	3,255,725
利益剰余金	33,494,893	35,225,663
自己株式	△471,686	△1,176,816
株主資本合計	44,147,466	45,186,492
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	428,851	725,018
繰延ヘッジ損益	2,298	△1,863
為替換算調整勘定	3,763,293	4,707,162
退職給付に係る調整累計額	211,525	71,260
その他の包括利益累計額合計	4,405,967	5,501,578
新株予約権	5,745	—
純資産合計	48,559,180	50,688,070
負債純資産合計	71,736,638	81,039,159

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	49,815,616	56,474,208
売上原価	38,194,139	43,056,673
売上総利益	11,621,477	13,417,534
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,029,929	1,224,494
給料及び手当	2,211,897	2,569,776
賞与引当金繰入額	190,135	255,352
役員賞与引当金繰入額	6,358	9,131
退職給付費用	76,282	63,824
貸倒引当金繰入額	16,716	53,970
その他	3,196,952	3,435,694
販売費及び一般管理費合計	6,728,271	7,612,245
営業利益	4,893,205	5,805,289
営業外収益		
受取利息	89,223	50,446
受取配当金	25,702	30,570
為替差益	241,538	151,017
助成金収入	125,337	102,838
受取補償金	3,498	140,711
その他	128,348	141,421
営業外収益合計	613,648	617,006
営業外費用		
支払利息	190,557	188,959
貸貸費用	28,842	29,018
その他	19,727	46,430
営業外費用合計	239,127	264,408
経常利益	5,267,726	6,157,887
特別利益		
固定資産売却益	4,515	2,170
投資有価証券売却益	2,502	107,268
負ののれん発生益	—	168,953
助成金収入	—	164,020
その他	16,645	12,598
特別利益合計	23,663	455,012
特別損失		
固定資産売却損	2,003	—
固定資産除却損	16,788	31,714
減損損失	9,209	1,759
特別損失合計	28,000	33,474
税金等調整前当期純利益	5,263,389	6,579,424
法人税、住民税及び事業税	1,014,832	1,435,094
法人税等調整額	278,876	148,528
法人税等合計	1,293,709	1,583,623
当期純利益	3,969,679	4,995,801
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	3,969,679	4,995,801

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	3,969,679	4,995,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△86,194	296,167
繰延ヘッジ損益	4,004	△4,161
為替換算調整勘定	892,299	943,868
退職給付に係る調整額	244,455	△140,264
その他の包括利益合計	1,054,564	1,095,610
包括利益	5,024,244	6,091,412
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,024,244	6,091,412
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,862,036	3,212,781	32,253,196	△460,640	42,867,374
当期変動額					
新株の発行	18,080	18,080			36,160
剰余金の配当			△2,727,983		△2,727,983
親会社株主に帰属する当期純利益			3,969,679		3,969,679
自己株式の取得				△122,611	△122,611
自己株式の処分		13,281		111,565	124,847
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	18,080	31,361	1,241,696	△11,046	1,280,092
当期末残高	7,880,116	3,244,143	33,494,893	△471,686	44,147,466

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	515,045	△1,706	2,870,994	△32,930	3,351,402	27,419	46,246,196
当期変動額							
新株の発行							36,160
剰余金の配当							△2,727,983
親会社株主に帰属する当期純利益							3,969,679
自己株式の取得							△122,611
自己株式の処分							124,847
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△86,194	4,004	892,299	244,455	1,054,564	△21,673	1,032,891
当期変動額合計	△86,194	4,004	892,299	244,455	1,054,564	△21,673	2,312,983
当期末残高	428,851	2,298	3,763,293	211,525	4,405,967	5,745	48,559,180

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,880,116	3,244,143	33,494,893	△471,686	44,147,466
当期変動額					
新株の発行	1,803	1,803			3,607
剰余金の配当			△3,265,031		△3,265,031
親会社株主に帰属する当期純利益			4,995,801		4,995,801
自己株式の取得				△471	△471
自己株式の処分		9,778		77,065	86,843
合併による増加				△781,723	△781,723
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	1,803	11,582	1,730,770	△705,130	1,039,025
当期末残高	7,881,920	3,255,725	35,225,663	△1,176,816	45,186,492

	その他の包括利益累計額					新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	428,851	2,298	3,763,293	211,525	4,405,967	5,745	48,559,180
当期変動額							
新株の発行							3,607
剰余金の配当							△3,265,031
親会社株主に帰属する当期純利益							4,995,801
自己株式の取得							△471
自己株式の処分							86,843
合併による増加							△781,723
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	296,167	△4,161	943,868	△140,264	1,095,610	△5,745	1,089,864
当期変動額合計	296,167	△4,161	943,868	△140,264	1,095,610	△5,745	2,128,890
当期末残高	725,018	△1,863	4,707,162	71,260	5,501,578	—	50,688,070

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,263,389	6,579,424
減価償却費	2,122,697	2,465,554
減損損失	9,209	1,759
株式報酬費用	47,721	49,573
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△287	1,076
賞与引当金の増減額 (△は減少)	138,065	412,591
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,740	2,773
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	12,880	53,770
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	26,729	39,714
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△88,115	△169,175
受取利息及び受取配当金	△114,926	△81,016
助成金収入	△125,337	△266,858
受取補償金	△3,498	△140,711
支払利息	190,557	188,959
為替差損益 (△は益)	△77,361	△1,912
負ののれん発生益	—	△168,953
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,502	△107,268
固定資産売却損益 (△は益)	△2,911	△2,170
有形固定資産除却損	2,066	5,140
新株予約権戻入益	△15,981	△5,164
その他の特別損益 (△は益)	△664	△7,434
売上債権の増減額 (△は増加)	117,504	△4,838,717
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,920,741	△796,646
仕入債務の増減額 (△は減少)	569,185	926,727
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△27,813	△314,090
その他の資産の増減額 (△は増加)	△356,941	348,391
その他の負債の増減額 (△は減少)	279,858	159,105
小計	5,045,522	4,334,440
利息及び配当金の受取額	130,064	101,173
利息の支払額	△196,074	△181,763
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△559,605	△1,517,089
助成金の受取額	125,337	266,858
補償金の受取額	3,498	140,711
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,548,742	3,144,332

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△490,000	△360,000
定期預金の払戻による収入	470,092	497,100
有形固定資産の取得による支出	△2,210,733	△6,793,458
有形固定資産の売却による収入	4,615	2,170
無形固定資産の取得による支出	△39,330	△121,518
投資有価証券の取得による支出	△152	△991,677
投資有価証券の売却による収入	168,724	692,493
貸付けによる支出	△60,000	—
貸付金の回収による収入	80,000	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△125	△16,047
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,076,909	△7,090,937
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△460,774	5,956,077
長期借入れによる収入	2,626,812	3,627,791
長期借入金の返済による支出	△3,275,601	△4,433,903
リース債務の返済による支出	△150,341	△145,832
社債の償還による支出	△10,800	—
株式の発行による収入	30,467	3,026
自己株式の取得による支出	△122,611	△471
配当金の支払額	△2,723,982	△3,258,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,086,831	1,748,637
現金及び現金同等物に係る換算差額	286,058	323,296
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,328,939	△1,874,671
現金及び現金同等物の期首残高	17,700,031	16,371,091
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	384,578
現金及び現金同等物の期末残高	16,371,091	14,880,998

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の製造販売体制を置き、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製造販売体制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子材料事業」、「産業用構造材料事業」、「電気絶縁材料事業」及び「ディスプレイ材料事業」の4つを報告セグメントとしております。

「電子材料事業」は、フレキシブル及びリジットプリント配線板用材料等を生産しております。「産業用構造材料事業」は、水処理用FRP製圧力容器、航空機用ハニカムパネル及びプリプレグ、引抜成形品等を生産しております。

「電気絶縁材料事業」は、ガラスクロス、ガラステープ、電気絶縁用プリプレグ等を生産しております。「ディスプレイ材料事業」は、3D表示フィルター、偏光利用部材等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載とおおむね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益（のれん償却前）ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報  
 前連結会計年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	31,477,376	10,616,059	2,456,849	4,913,663	49,463,948	351,668	49,815,616
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	1,019,696	1,019,696
計	31,477,376	10,616,059	2,456,849	4,913,663	49,463,948	1,371,364	50,835,313
セグメント利益	2,854,015	1,761,963	170,209	1,729,304	6,515,491	209,743	6,725,235
セグメント資産	38,301,935	11,753,925	2,140,981	4,565,108	56,761,951	1,528,931	58,290,883
その他							
減価償却費	1,413,002	316,969	97,879	118,519	1,946,370	27,466	1,973,836
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,238,549	377,184	81,941	140,909	1,838,584	31,021	1,869,606

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

当連結会計年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	計		
売上高							
外部顧客への売上高	35,882,868	13,731,132	2,546,564	3,973,750	56,134,315	339,892	56,474,208
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	1,204,387	1,204,387
計	35,882,868	13,731,132	2,546,564	3,973,750	56,134,315	1,544,280	57,678,595
セグメント利益	3,558,509	2,901,927	264,632	833,848	7,558,918	233,145	7,792,063
セグメント資産	45,466,948	16,756,172	2,265,330	4,500,012	68,988,464	1,742,884	70,731,348
その他							
減価償却費	1,615,195	417,387	92,763	148,708	2,274,054	32,440	2,306,495
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,546,065	1,259,507	444,681	553,534	6,803,789	72,458	6,876,247

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、関連商品販売、物流関連及びその他事業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	49,463,948	56,134,315
「その他」の区分の売上高	1,371,364	1,544,280
セグメント間取引消去	△1,019,696	△1,204,387
連結財務諸表の売上高	49,815,616	56,474,208

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,515,491	7,558,918
「その他」の区分の利益	209,743	233,145
セグメント間取引消去	8,268	1,954
全社費用（注）	△1,754,171	△1,928,488
棚卸資産の調整額	△86,127	△60,241
連結財務諸表の営業利益	4,893,205	5,805,289

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	56,761,951	68,988,464
「その他」の区分の資産	1,528,931	1,742,884
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△673,606	△1,082,763
全社資産（注）	14,205,489	11,450,815
棚卸資産の調整額	△86,127	△60,241
連結財務諸表の資産合計	71,736,638	81,039,159

（注）全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない投資有価証券等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	1,946,370	2,274,054	27,466	32,440	148,860	159,058	2,122,697	2,465,554
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,838,584	6,803,789	31,021	72,458	275,730	153,919	2,145,336	7,030,167

（注）有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社共通の目的で使用する資産の設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	合計
外部顧客への売上高	31,477,376	10,616,059	2,456,849	4,913,663	351,668	49,815,616

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他の地域	合計
20,580,334	14,171,847	15,063,434	49,815,616

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	台湾	その他の地域	合計
10,575,848	3,842,148	2,964,424	1,382,350	18,764,772

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	合計
外部顧客への売上高	35,882,868	13,731,132	2,546,564	3,973,750	339,892	56,474,208

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	その他の地域	合計
23,945,004	15,257,041	17,272,162	56,474,208

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	中国	台湾	その他の地域	合計
15,473,180	3,989,829	2,839,037	1,339,340	23,641,387

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自2024年4月1日 至2025年3月31日）

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	9,209	—	—	—	—	9,209

当連結会計年度（自2025年4月1日 至2026年3月31日）

（単位：千円）

	電子材料	産業用構造材料	電気絶縁材料	ディスプレイ材料	その他	全社・消去	合計
減損損失	—	1,759	—	—	—	—	1,759

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

「その他」セグメントにおいて、有限会社有沢建興の株式を取得したことにより、負ののれん発生益を計上しております。当該事象による負ののれん発生益の計上額は1億68百万円であります。

なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	1,461.64円	1,546.49円
1株当たり当期純利益	119.49円	150.57円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	119.39円	150.56円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,969,679	4,995,801
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	3,969,679	4,995,801
普通株式の期中平均株式数 (株)	33,221,218	33,178,357
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	27,606	3,844
(うち新株予約権 (株))	(27,606)	(3,844)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(注) 株主資本において自己株式として計上されている従業員向け株式交付信託に係る信託口が保有する当社株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております (前連結会計年度60,660株、当連結会計年度66,065株)。

(重要な後発事象の注記)

(子会社の設立)

当社は、2026年2月5日開催の取締役会において、米国に子会社を設立することを決議し、2026年4月16日付で資本金の払込手続きを完了いたしました。

1. 設立の目的

当社は、当社の主要ビジネスである電子材料及び産業用構造材料の事業を今後拡大する上で、米国市場が重要と位置付けており、当社主要ビジネスの米国進出の足掛かりとして、米国・カリフォルニア州に新会社を設立し、工場を取得する予定です。

2. 設立した子会社の概要

- |                |                                    |
|----------------|------------------------------------|
| (1) 名称         | Arisawa Manufacturing America Inc. |
| (2) 所在地        | 米国 カリフォルニア州                        |
| (3) 事業の内容      | 電子材料及び産業用構造材料等の製造・販売、事業用不動産の賃貸・管理  |
| (4) 資本金        | 4,500千USD                          |
| (5) 設立年月日      | 2026年2月25日                         |
| (6) 出資払込手続き完了日 | 2026年4月16日                         |
| (7) 出資比率       | 当社 100%                            |